

各地点の現況



ため池決壊で避難が必要な住民は、避難訓練し避難のタイミングを守ることで安全な避難が可能です。



率先避難が必要な地区の洪水が到達する時間・洪水の速さと深さの変化

集落名	番号	各地点の避難時注意事項	木造家屋倒壊危険区域	歩行避難困難区域	5分後	10分後	20分後	30分後	1時間後
唐戸	1	破堤後、谷沿いでは一気に水深が深く、流速も速くなります。安全確保のため、地震直後に避難目標地点(A)道路横に行ってください。逃げ遅れた場合は無理をせず家の2階等に上がってください。							

避難のタイミング

グラット地震発生

最初の激しい揺れは約3分程度

- まず、身を守る
- すばやく火の始末
- 非常脱出口の確保

強い揺れを感じた場合には、ため池決壊の恐れがありますので自主的に避難してください。

木造家屋倒壊危険区域内

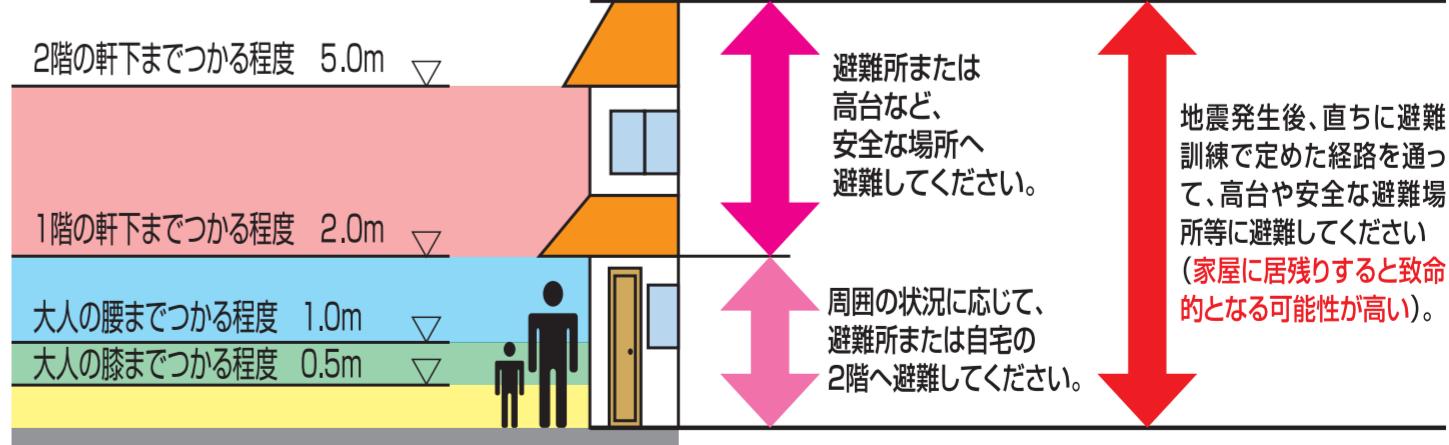
木造家屋倒壊危険区域外

浸水深 2m 以上	浸水深 1m ~ 2m 未満	浸水深 0.5m 未満	浸水想定区域外に住んでいる方
1階建 2階建	3階建以上 1階建	2階建以上	
○避難 ×自宅に待機	○避難 ×自宅に待機	○避難 △自宅に待機	○避難 ○自宅に待機
ため池決壊による氾濫により建物が倒壊する危険性が高いため、浸水前に速やかに高台や避難場所等への避難が重要です。	浸水後 ×避難 ×自宅に待機	浸水後 △避難 △自宅に待機	浸水後 ×避難 ○自宅に待機

木造家屋の被害程度と避難の目安

木造家屋倒壊危険区域外

木造家屋倒壊危険区域内



地震時直ちに高所へ避難する必要がある地域(要避難地区)

地震時直ちに高所へ避難する必要がある地域(要避難地区)は、「木造家屋倒壊危険区域」とその外側にある「歩行避難困難区域」です。

ため池が決壊してはん濫が始まった後では、避難することがかえって危険な場合があります。状況に応じた行動をとることが必要です。